

【平成 27 年度】

## 統計研修講義計画書

研修課程	統計専門課程 経済予測	講義科目	現下の経済動向	講義時間	2コマ
講師	小野寺 敬 日本経済研究センター研究本部副本部長兼予測分析部長兼主任研究員				

※1コマ70分

### 講義のねらい

- ・ 日本経済を概観し、具体的な統計指標を示しながら景気の現状を分析するうえでのポイントを解説する。
- ・ 経済予測は足元の景気局面の見極めが大切との観点から、景気の「山」「谷」判定に用いられる手順を再現し、理解を深める。

### 指導項目と内容

指導項目	内 容
日本の景気の現状	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 経済動向をとらえる統計指標と景気の現局面</li><li>・ 様々な角度から日本経済を眺め、予測に役立てる →海外経済と輸出動向、企業収益と設備投資、雇用・所得情勢と個人消費、公共投資と財政バランス、物価動向など</li></ul>
「山」「谷」判定の実際	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 内閣府の景気基準日付の意味するところ</li><li>・ 指標ごとに転換点を設定する手法</li><li>・ ヒストリカルDIを算出する</li><li>・ 景気動向指数研究会の役割</li><li>・ 都道府県別景気動向指数への応用と課題</li></ul>

講義形態 指導方法	パワーポイントで図表などをスクリーンに映して説明。景気の「山」「谷」判定の手順はパソコンでデモをしながら解説する予定。
受講に必要な 基礎知識等	特になし